

私の国はスリランカです。インド洋にある美しい島国で『インド洋の真珠』と言われていています。スリランカは、世界でも有名な紅茶の生産国です。スリランカ料理はスパイシーで独特な風味があり、ごはんを主食に、カレーや魚料理、ミルクライスなどが人気です。そして、スリランカでとても大切な祝日といえば、ウエサックポーヤです。ウエサックポーヤはブッダの誕生を祝う日です。お祈りをしたり、お金や花、食べ物をお供えしたりします。家やまちにもきれいなランタンを飾ります。また、人々が無料で



国籍 スリランカ

名前 スドゥワ デーワゲ ヌワニ
アブサラ フェルナンド

年齢 29歳

好きな言葉 家族 特技 マラソン

料理やお菓子、ジュースを配ります。スリランカの人々は、とても親切で、温かい心を持っています。

私は日本語を学ぶために、去年の4月に日本へ来ました。鳥栖の方々は礼儀正しく、誰に対しても平等に接してくれます。私は、鳥栖をとてにも気に入っています。現在は、日本語を勉強しながらアルバイトをしています。来年は、自分の希望する分野の専門学校に入学し、そこで得た知識を活かして、日本の会社で働きたいと思っています。



▶ウエサックポーヤのランタン

■やさしい日本語クイズ答え
(18ページ) ①とても暑い日
②水やお茶を飲む ③休む ④運動をしない

とす新風土記「鳥栖市誌」を読む 第120回

「勝尾城を知る」第16話

毛利元就の九州侵攻

永禄5年(1562年)、毛利元就率いる軍勢が、関門海峡を越え九州へ侵攻します。大友宗麟は、当初これを豊前(福岡県東部)で迎え撃ちます。ところが、毛利元就の策略により、北部九州各地の武将が大友家に反旗を翻します。その結果、主戦場は福岡市近郊へと移り、長期戦となりました。

筑紫家にも毛利家から寝返りを促す書状が来たと伝わりますが、筑紫鎮恒(後の広門)はこれに応じなかったため、永禄11年(1568年)には毛利家に味方した龍造寺隆信の攻撃を受けます。翌年5月には、毛利家本隊が岩門城(那珂川市)を攻めます。広門は大友方として原田(筑紫野市)に出陣し、毛利家をけん制し

ます。この出陣はかなり効果があったようで、大友家からその功績をたたえる書状が発行されています。

その後、大友家は宝満城(太宰府市・筑紫野市)や立花山城(福岡市東区・新宮町・久山町)など、毛利家の手に渡った城を着実に奪還していきました。

元亀元年(1570年)、大友宗麟は龍造寺氏を討伐するべく、自ら大軍を率いて豊後国(大分県)を出発し、高良山(久留米市)に本陣を置き指揮を執りました。

ところが、大友軍は佐賀に進撃したところで龍造寺軍の奇襲を受けて敗走してしまします。

この戦いは今山合戦と呼ばれ、この戦いの後、龍造寺家は、大友家に対抗できる

勢力として地位を確立し、以後佐賀県東部や筑後地方へと勢力を拡大していきます。そして、その矛先は筑紫家と勝尾城にも向くようになります。

(鳥栖市誌第3巻第3章より)



▶今山古戦場跡(佐賀市)
左手に見えるのが慰霊塔

「鳥栖市誌」発売中

「鳥栖市誌」は、市教育委員会生涯学習課、油屋本店、古賀書店などで取り扱っています。詳しくは、同課(☎0942-85-3695)へ。



「記事ID」をご利用ください

市ホームページの記事ID検索窓に、市報に掲載しているIDを入力することで情報を確認できます。

